

石原会長の返事には、以下の一節がありました。（一部抜粋）

団画、頑張ってます

体育大会に向けて、リーダー会を中心に練習が本格化しています。3年生はもちろん、1、2年生も各クラスのリーダーを中心に張り切っています。

同時に、団画制作も進んでいます。美術部と団画リーダーの諸君が、放課後や休日に頑張っています。5月5日に、制作の様子を覗いてみました。部長によると、これからが追込みということでしたが、着実に進んでいるようです。来週には、団画完成披露を行います。体育大会の大切なアイテムである団画。完成が楽しみです。



「三だけ大将」とは…
自分だけ、お金だけ、今だけ

「意識」することの大切さ (生徒向け)

5月1日に、附属中学校同窓会の石原会長の講演を行いました。多くの生徒が刺激を受けたことは、先日お伝えしたとおりです。

全クラスで感想を書いているのですが、ある生徒が右のような質問をしていることを知りました。

せっくなので、石原会長に質問を送ったところ、その日のうちにA4用紙3枚に及ぶ「返事」が返ってきたので、質問した本人に直接手渡しました。石原会長が「自分の話に反応してもらい、感激」されたのと共に、生徒本人もとても喜んでくれたのが印象的でした。

も書いた通り、三だけ大将です。質疑応答の時に聞かされたので、質問させてください。みな私が一隅を照らす光になるために今最もするべきことは何ですか？ また、リーダーとしての心得を教えてください。

人間には他の動物には無い「意識」という力があります。…その「意識」というCPUを常に自分の中に感じるのだと思います。…私でもこの「意識」を時々忘れてしまいます。それを「無意識」と言います。ですから、私は常に意識をして行動することにしています。せっかく人間として生まれてきて、このすごい力を使わないと損だと思うから。

…意識をして今の行動を見つめてみる。道端のゴミは「意識」をしないとただ通り過ぎてしまう。でも、「意識」をすると、そのゴミが目に入り、「拾う」という行動が起こり綺麗になる。自分の心も何となく綺麗になる。…この「意識」をするかしないかが、人生の分かれ道になると言っても過言じゃないと思っています。…

「一隅を照らす」 本当に小さな灯火(ともしび)を、自分で「意識」して灯す！ それを勇気と他人は評します。どんな小さな灯火でも、最初に灯すということは、「意識」をしないと灯せないのです！…

リーダーとは「一隅を照らす勇気を持っている人」のことだと思います。

石原会長の返事を、他の生徒諸君にも読んでほしくて、学校だよりで取り上げました。この返事の内容も素敵なのですが、私が嬉しく感心しているのは、この生徒意外にも多くの生徒が質問をしたりして、「人の話を受け止め、自分に取り入れていこうとする意識の高さ」が感じられることです。石原会長もおっしゃっていますが、「意識」するかしないか、この違いは大きいと思います。今回の講演を聞いた後、いろいろな「意識」のしかたがあったことだと思います。あなたは、どんな意識を持ちましたか？ 他のことでもそうですが、同じ経験をしていても、意識の持ち方ひとつで大きな差が出てくる。石原会長がおっしゃる通りだと思います。是非、意識を高めましょう！

話変わりますが、最近、朝の会での「綱領・望ましい附中生」唱和の声が大きくて、校長室から教室を覗きに行くほどです。体育大会だけでなく、日頃から大きな声でという「意識」のあらわれでしょうね👍😊